

# HOKUSAI

-Worldly Acclaimed Ukiyo-e Artist

仙才鬼才、奇妙奇天烈、千変万化。



令和四年度春季特別企画展

図版：左上から時計回りに / 全て葛飾北齋『北齋漫画』十二編、「諸国瀧廻り 木曾海道小野ノ瀑布」、「三竦の図」、「雷獄三十六景 甲州石班沢」より各部分

会期 令和4年 2022 **3.31** (木) ▶ **6.19** (日)

【前期】**3.31**(木) - **5.8**(日)

【後期】**5.12**(木) - **6.19**(日)

【Exhibition dates】Period one: March 31st (Thu) - May 8th (Sun) Period two: May 12th (Thu) - June 19th (Sun)

中山道広重美術館  
Hiroshige Museum of Art, Ena

Hiroshige Museum of Art, Ena Museum News 2022 Spring



会期 令和4年(2022)

3.31(木) ▶ 6.19(日)

【前期】3.31(木) - 5.8(日) 【後期】5.12(木) - 6.19(日)

【関連イベント】※無料(ただし、観覧料が必要です)

■学芸員による作品ガイド:

日時:【前期】4.3(日) 【後期】5.22(日)

各日午前10時30分~40分程度(予定)

場所:展示室1、2(1、2F)

観覧料:大人/820円(660円) ( )内は20名以上の団体料金

▲18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。

\*リピーター割引有 - 上記特別企画展期間中に限り、同展半券の提示で2回目以降は660円でご覧いただけます。

開館時間:午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)  
休館日:月曜日(5.2(月)を除く)、5.6(金)は祝翌日のため、5.9(月)~11(水)は展示替えのため休館。

★4.29(金)~5.5(木)は休まず開館いたします。

主催:恵那市、恵那市教育委員会、(公財)中山道広重美術館

協力:中右 英(国際浮世絵学会常任理事)

企画協力:ステップ・イースト

北斎といえば、頻りに画号を変えた、生涯に93回も引っ越しをした、死の床で「あと5年命がもてば真の絵描きになれるだろう」と言ったなど、その人となりを示すエピソードは枚挙にいとまがありません。

約70年に及ぶ北斎の画業は、その時々用いていた代表的な画号を冠する6つの作画期に分けて考えることができます。彼が、役者絵や肉筆美人画の分野で名をはせた勝川春章に弟子入りしたのは19歳の頃。それ以前は貸本屋の小僧として働いたり、版木彫りの職に就いたりしていたようで、10代後半には洒落本の文字彫りを担当するなど、彫師としてもその才を発揮していたことが分かります。勝川春朗と名乗り習作を重ねた「春朗期」、勝川派を離れ琳派の流れをくむ一門(宗理派)に身を置き独自の画風を確立した「宗理期」、さまざまなジャンルに筆を染め、特に読本挿絵の分野で活躍した「北斎期」、絵手本の制作に傾注した「戴斗期」、数々の錦絵の傑作を生み出した「為一期」、そして当世風俗を描く浮世絵から徐々に離れ、肉筆画が制作の中心となった「画狂老人記期」を経て、嘉永2年(1849)、北斎は数え年90歳でこの世を去りました。

さて、北斎と広重はいずれも風景画を得意とした絵師として知られていますが、北斎が錦絵風景画を手掛けたのは為一を名乗った時代、天保元年から4年(1830-33)のわずか4年間しかありません。この時期の北斎は「富嶽三十六景」や「諸国瀧廻り」、「諸国名橋奇覧」などを立て続けに発表。一方の広重はほぼ時を同じくして川口屋正蔵から「東都名所」(一幽齋がき東都名所)、竹内孫八の保永堂から「東海道五拾三次之内」(保永堂版東海道)を刊行しています。本展では、北斎が手掛けた錦絵や摺物、版本といった木版作品を中心に彼の画業を振り返ります。また、北斎と広重それぞれの手になる忠臣蔵、東海道、富士山を画題とした摺物を比較展示することで、両者の作品の違いや共通点を探っていきます。

絵を描くことに人生を捧げ、日本のみならず世界中の人々を引き付けてやまない北斎の魅力をご紹介します。

蔵忠臣

北斎画はタイトルに「浮絵」とあるように、透視図法を用いて遠近感を強調する構図が特徴的なシリーズ。広重画は無理のない自然な背景描写のもと、人々の織り成すドラマを描くことに主眼を置いている。

道東海

本作において、北斎は街道を旅する人々、あるいは街道町に生きる人々を描くことを主眼としている。原宿に行くのは外国人の一行か。一方の広重は画面枠を飛び出すほど大きく富士山を描く。人物はごく小さく描かれ、雄大な自然景が強調されている。



上:葛飾北斎「新板浮絵忠臣蔵 初段 鶴ヶ岡」  
下:歌川広重「忠臣蔵 大序」



上:葛飾北斎「東海道五十三次 沼津 原」  
下:歌川広重「東海道五拾三次 原」

北斎百様

令和四年春季特別企画展

HOKUSAI  
Worldly Acclaimed Ukiyo-e Artist

【Exhibition Dates】  
Period one: March 31st (Thu) - May 8th (Sun)  
Period two: May 12th (Thu) - June 19th (Sun)



山富  
士

広重が「富士三十六景」を発表したのは安政5年(1858)、「富嶽三十六景」の刊行から実に25～30年ほど後のことである。描いている場所は異なるものの、ダイミツな波の描写は、偉大な先人の作品に対するオマージュと見ることもできる。



左：葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」  
右：歌川広重「富士三十六景 駿河薩之海上」

百北  
様齋

「岩井半四郎のかしく」は春朗デビュー年の錦絵作品。一方、「三竦の図」は北斎晩年に近い「齢八十九歳」の署名のある肉筆画である。彼はその長い画業の中で、さまざまな画題、多様な形式、変幻自在の画風で見る者の目を楽しませ続けた。



全て葛飾北斎  
上左：「岩井半四郎のかしく」  
上中：「北斎漫画」十編  
上右：「百物語 さらやしき」  
下左：「三竦の図」

Museum  
Shop  
News

ミュージアムショップから  
北斎グッズいろいろ、取り揃えました！

春季特別企画展「北斎百様」に合わせて、ポストカード、クリアファイル、手ぬぐい、一筆箋など、ミュージアムショップでもたくさんの「北斎グッズ」を取り揃えています。ご来館の際はぜひ、お立ち寄りください！



①クリアファイル 各種 440円 ②ポストカード 各種 110円 ③手ぬぐい 各種 550円 ④一筆箋 各 440円 ※この他にも額絵、トートバッグ、マルチクロス、ポチ袋、マスクングテープなど各種取り揃えています。

## 令和4年度連続講座受講生募集

## 「近世絵画の諸様式」

約260年続いた江戸時代には、さまざまな様式の絵画が誕生、発展しました。江戸幕府の御用絵師を務めた狩野家を中心とする狩野派や、私淑という形で技法や意匠性を受け継いできた琳派。近年「奇想の画家」として人気の高い、伊藤若冲や長沢芦雪ら18世紀の京都画壇を彩った絵師たち。写生画というジャンルを切り開いた円山応挙に始まる円山派。日本独自の発展を遂げた文人画、そして浮世絵。令和4年度は、江戸時代の絵画をより楽しむため、近世絵画の諸様式を概観します。

〈講座日程・内容〉

春季講座	〈第1回〉令和4年(2022) 4.9(土) 「江戸狩野派を知ると浮世絵はもっと楽しくなる」 野田 麻美 氏(静岡県立美術館上席学芸員)	
	〈第2回〉5.14(土) 「幕末・明治の浮世絵」 桑山 童奈 氏(神奈川県立歴史博物館主任学芸員)	
	〈第3回〉6.11(土) 「江戸時代の文人画(南画)と三都」 中谷 伸生 氏(美術フォーラム21理事兼編集委員・関西大学名誉教授)	
秋季講座	〈第4回〉10.8(土) 「円山応挙とその流れを汲む画家たち」 金子 信久 氏(府中市美術館学芸員)	
	〈第5回〉11.12(土) 「京(みやこ)の天才画家たち 若冲、蕭白、応挙らを中心に」 岡田 秀之 氏(福田美術館学芸課長)	
	〈第6回〉12.10(土) 「琳派の魅力」 宮崎 もも 氏(大和文華館学芸部課長)	

※日程・内容等を変更する場合がございます。

- 場所：中山道広重美術館講座室(3F)
- 時間：各回 午後1時30分～3時30分(質疑応答を含む)(予定)
- 受講料：4,000円(全6回)  
※受講料のお支払いと同時に中山道広重美術館友の会会員となります。会員には当館展覧会を無料で何度でもご覧いただけるなどの特典がございます。受講料はお申し込み時に受付で申し受けます。  
▲当日空席が発生した場合のみ、1回500円(観覧料別)で単独受講できます。予約は不可。
- 申し込み方法：美術館に備え付けの申し込み用紙に必要事項をご記入の上、直接お申し込みください。お電話やメールからの仮申し込みも受け付けます。  
TEL (0573) 20-0522 FAX (0573) 25-0322  
E-mail nakasendo@hiroshige-ena.jp
- 受け付け期間：  
令和4年3.8(火)から受け付け。時間は開館日の午前9時30分～午後4時30分まで。定員(50名)になり次第締め切り。  
※今年度も新型コロナウイルス感染防止に配慮し、定員を少なくして開催いたします。ご了承ください。

## ■ 昨年度開催の様子





● 令和4年度友の会会員を募集します

美術館友の会で心豊かな一年を！

中山道広重美術館では友の会会員を募集しています。美術館をもっと楽しんでいただくための各種特典が満載。会員の研修旅行も開催します。美術と共に心豊かな暮らしを楽しんでみませんか。

● 会員の種別と特典

(一般会員)

- ・中山道広重美術館が主催する企画展と特別企画展を1年間いつでも無料で鑑賞いただけます。
- ・友の会会員のご同伴者2名まで、割引料金でご鑑賞いただけます。
- ・ミュージアムニュースや展覧会広報物など、美術館に関する情報をお送りいたします。
- ・一部商品を除きミュージアムショップの商品が5%割引になります。
- ・友の会美術研修旅行にご参加いただけます。  
※美術館で一部費用を負担いたします。
- ・連続講座などの先行予約のご案内をいたします。
- ・誕生日にささやかですがお祝いの気持ちをお贈りいたします。
- ・会員様お一人につき招待券10枚を進呈いたします。

(賛助会員)

- 一般会員の特典に加えて
- ・中山道広重美術館が主催する企画展と特別企画展を、会員名義にかかわらず会員証ご持参の方とご同伴者2名の、計3名様まで無料で鑑賞いただけます。
- ・当館で新しく図録を制作した際には、1冊進呈いたします。

● 年会費

会員種別	区分	年会費
〈一般会員〉	一般	3,000円
〈学生会員〉	学生	2,000円
〈賛助会員〉	個人・法人・団体(一口)	8,000円

● お申し込み方法

美術館に備え付けの申し込み用紙に記入後、美術館受付で会費を添えてお申し込みください(学生の方は学生証をご提示ください)。お電話での仮申し込みも受け付けます。

● その他

会員資格は毎年4月1日から翌年の3月31日までの1年間です。当館連続講座受講生は受講の申し込みと同時に友の会に入会していただいたこととします。

※中途退会される場合、会費の払い戻しはありません。

※ご入館の際は必ず受付に会員証をご提示ください。



● 美術館ボランティアを募集しています

美術館ボランティアを始めてみませんか。

中山道広重美術館では、年間を通じてさまざまな形で館の活動にご協力いただけるボランティアスタッフを随時募集しています。活動をしていただくと、展示解説の事前学習、ボランティア研修会などに参加する機会ができ、仲間の輪が広がります。

● 活動内容

- ・浮世絵ナビルームの案内、体験コーナーの補助や説明
- ・来館者への館内説明、展示解説・広報物の発送作業
- ・展覧会会場設営の補助、展示室での監視
- ※交通費・昼食費などの金銭的な報酬はありません。

● 活動条件

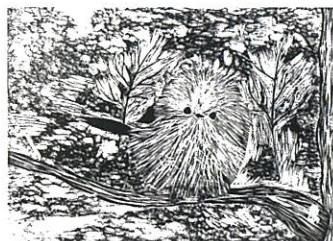
- ・おおむね週1日以上活動できる方
- ・活動を始める前にボランティア養成講座を受講できる方。  
※養成講座は随時開講します。詳しくはお問い合わせください。
- ▲その他、館周辺の美化活動、生け花など、さまざまな形で活動されている方もいらっしゃいます。

● お申し込み方法

ボランティア活動に興味をお持ちの方は直接ご来館いただくかお電話または当館ウェブサイトのお問い合わせフォームでお気軽にお問い合わせください。

● 第18回広重賞恵那市こども版画コンクール作品展  
広重賞に後藤美空さん、市長賞に森本宝志郎さん、市議会議長賞に加納太葵さんらが受賞！

第18回広重賞恵那市こども版画コンクールには市内34のこども園・保育園・小中学校・支援学校から2,718点の応募があり、このうち170点が入賞・入選しました。主な入賞作品は、広重賞に後藤美空さん作「恵那山にすんでそうな鳥」(大井第二小5年)、市長賞に森本宝志郎さん作「ゴンとおそうしきのようす」(岩邑小4年)、市議会議長賞に加納太葵さん作「もっと大きくなれ！」(岩邑小2年)などです。受賞された皆さん、おめでとうございます。作品展は当館展示室2(2F)で3月13日(日)まで開催されます。



【広重賞】  
「恵那山にすんでそうな鳥」  
後藤 美空さん (大井第二小5年)



左：【市長賞】  
「ゴンとおそうしきのようす」  
森本 宝志郎さん (岩邑小4年)  
右：【市議会議長賞】  
「もっと大きくなれ！」  
加納 太葵さん (岩邑小2年)

■ 中山道広重美術館のスポンサー企業様が増えました！

令和4年度(2022)から、中山道広重美術館の活動にご賛同いただけるスポンサー企業様が増えました。令和4年4月1日(金)からは、開館日の毎週金曜日に加え、毎週水曜日にも無料で展覧会をご覧いただけます。※なお、この制度は1年間ごとの更新となります。

協賛企業

FREE WEDNESDAY 毎週水曜日は観覧無料、フリーウェンズデー  
(スポンサー) (株) 三菱UFJ銀行、ナカヤマ・グループ、(株) デジタ

FREE FRIDAY 毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー  
(スポンサー) (株) 銀の森コーポレーション、木曾路物産(株)、(株) サラダコスモ



中山道広重美術館  
〒509-7201  
岐阜県恵那市大井町176-1  
TEL(0573)20-0522 FAX(0573)25-0322  
<https://hiroshige-ena.jp>  
\* JR 中央線恵那駅から直進徒歩約5分  
\* 中央自動車道恵那インターから約5分  
ウェブミュージアムショップ↓  
<https://enahiroshigemuseum.stores.jp>

美術館ホームページ



ウェブミュージアムショップ

